

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【公開番号】特開2005-161059(P2005-161059A)

【公開日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2005-024

【出願番号】特願2004-348515(P2004-348515)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 2 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

既存のCT検出器に通例用いられているフォトダイオードは、狭い温度範囲内で動作するに過ぎない。従って、如何なる温度制御策も、電子装置からの熱がフォトダイオードに到達するのを防止するばかりでなく、フォトダイオードを過冷却する可能性も防止しなければならない。

【特許文献1】米国特許出願公開第2004/0195676号